

相馬
ゆうこの

南千住レポート



まちづくり、
くらしの情報を
届けます

区議会控え室 荒川区荒川2-2-3区役所内5階 ☎:3802-4627
FAX: 3806-9246 / ✉:arajcp@tcn-catv.ne.jp
相馬ゆうこ事務所 荒川区南千住5-1-6・2階
☎・FAX:3807-4192



・HP→
・X(旧ツイッター) @m1010_yuko
・araken-nan.jugem.jp



都知事選が終了 都政も区政も、もっと身近に

7月7日、東京都知事と9つの都議補欠選挙が投開票され終了。みなさん
のご協力・ご支援ありがとうございました。



現職当選 蓮舫氏3位に 結果は小池氏が子育て世代への現金給付や防災グッズ配
布など現職宣伝の強みを活かし、3期目の当選。しかし得
票では前回の366万→291万に約75万減票、得票率も4割台にとどまり、変化を求める都
民の声も示されました。

当日有権者数 投票率	荒川区		東京都	
	得票数	得票率	得票数	得票率
当 小池ゆりこ	45,373	44.6%	291万8015	42.8%
石丸伸二	23,530	23.1%	165万8363	24.3%
蓮舫	17,136	16.9%	128万3262	19.0%
田母神としお	4,113	4.0%	26万7699	3.9%
安野たかひろ	2,411	2.4%	15万4638	2.3%
石丸幸人	2,165	2.1%	9万6222	1.4%
ひまそらあかね	1,781	1.8%	11万 196	1.6%
うつみさとる	1,635	1.6%	12万1715	1.8%
桜井誠	1,622	1.6%	8万3600	1.3%
清水国明	570	0.6%	3万8054	0.6%

自民党の裏金政治と小池都政の
転換を訴えた蓮舫氏の支援に「ひ
とり街宣」など新たな動きもあり
ましたが、インターネット活用で
若い世代の支持を得た石丸氏が上
回り、情報取得や選挙のあり方の
新たな課題が問わ
れています。56人
と多数の立候補者
の中には、当選を
目指さない候補な
ど不正常的な事態も。



暮らし・環境 課題は山積み

選挙が終わっても、物価高や命にかかわる暑さなど、暮らし支援と
温暖化対策、裏金政治からの転換など課題は山積みです。



気候危機の打開に、一極集中や緑を失う開発は引き続き見直
しを求めます。子育ての経済支援とともに国保や後期高齢医療
保険料の引下げ、都営住宅の建設も必要です。引きつづき身近
なところから、暮らし・環境・平和を守る声をあげたい。

見にくいですが、この電線に
びっしりとまっています

電線に鳥がびっしり...



南千住6丁目の浄水場跡地の近くで、電線に大量
の鳥が。ムクドリ?でも群れるのは7月以降のはず。
フン被害などあればご相談下さい。

区内でもふえる空き家～条例改定でどう変わる？

区内でもふえる空き家への対策のため、国の法改定をふまえ「荒川区空き家等対策推進条例」の改定が提案されています。

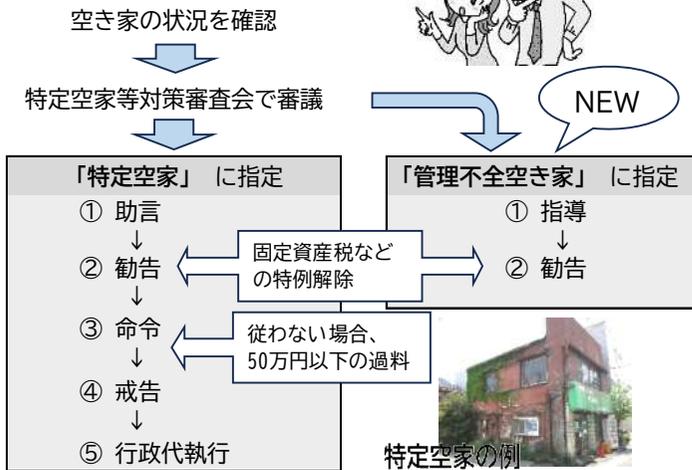
区が2022年に行った実態調査では、区内の空き家は1,330棟、老朽化した危険な空き家も26棟です。南千住地域でも281棟で、特に1丁目、6丁目に多いとの結果に。

	Aランク	Bランク	Cランク	計
	予防保全 & 利活用	危険	非常に危険	
2022年度 うち、新規の 空き家数	1,137棟 (907)	167棟 (114)	26棟 (20)	1,330棟 (1,041)

14.5%が危険な空き家

老朽化防止に 適切に管理・活用さ
新たな指定制度 れれば問題ないものの、所有者が区外在住であることも多く、放置・老朽化して防犯上、防災上も問題に。これまでは老朽化した危険な空き家を「特定空家」に指定することで区が働きかけを行ってきましたが、今回の改定で「特定空家」に至る前の老朽空き家を「管理不全空家」として指定、新たに区が指導等することが可能になります。

【老朽化した空き家への対応】



「管理不全」指定でどうなる？

老朽空き家の撤去がすまない理由として、「撤去すると固定資産税の住宅用地特例が解除され税金が高くなってしまうから」という場合も少なくありません。現在は「特定空家」に指定、勧告を受けると特例が解除されますが、今後は「管理不全空家」でも勧告を受ければ特例解除に（左図）。

住宅政策の転換を 荒川区から これまで区が「特定空家」に指定したのは4件で、うち3件はすでに除去。今後は「Cランク」の26棟を対象に、「管理不全空家」への指定の可否を改めて調査します。建物と土地の所有者が異なるなど対応がむずかしいケースもあり、所有者の生活実態なども丁寧に聞き取り、機械的でない寄り添った対応も求められます。なにより、根本的な原因である都市一極集中や、持ち家中心の住宅政策の転換を、区からすすめてほしい。

〈法律・生活相談〉

8月の定例法律相談日は お休みです

ご要望やご相談などは随時ご連絡ください。事務所での定例法律相談は、8月はお休みですが、平日の午後に法律事務所（北千住）で可能です。お名前、電話番号等を下記の留守番電話に録音して下さい。

相馬 ゆうこ事務所 南千住5-1-6-2階 ☎3807-4192

都知事選投票率～荒川区は60.5%にアップ

東京都知事選挙の投票率は、全都で60.6%（前回比+5.6）、荒川では60.5%（同+6.1）で、区市町村すべてで増加。一方で、23区では最多68.3%・最小55.2%と10ポイント以上の差が出ている現状もあります。



	今回	前回	増減		今回	前回	増減		今回	前回	増減	
1 文京	68.33	62.98	5.35	9 品川	61.44	56.21	5.23	17 大田	59.89	53.44	6.45	
2 中央	64.65	58.03	6.62	10 墨田	61.21	55.08	6.13	18 新宿	59.06	54.59	4.47	
3 千代田	64.35	59.53	4.82	11 江東	61.18	56.93	4.25	19 板橋	58.64	53.5	5.14	
4 世田谷	63.54	58.26	5.28	12 豊島	61.03	54.82	6.21	20 葛飾	57.53	51.89	5.64	
5 杉並	63.32	57.61	5.71	13 中野	60.56	55.76	4.8	21 江戸川	56.85	50.7	6.15	
6 北	61.89	57.69	4.2	14 荒川	60.52	54.45	6.07	22 港	56.56	49.32	7.24	
7 練馬	61.81	55.74	6.07	15 渋谷	60.39	56.02	4.37	23 足立	55.18	49.58	5.6	
8 台東	61.77	57.12	4.65	16 目黒	60.23	54.62	5.61	23区	60.44	54.91	5.53	
									都	60.62	55	5.62

【東京都と23区の投票率】(%)

期日前投票も5,000人増

区内の期日前投票は16日間で2万9933人となり、前回より約5千人(21%)増加。7か所すべてで増加ですが、特に日暮里地域が多かったようです。今回も投票した人の約3割が期日前投票ですが、選挙



公報が届かなかった世帯もあったとのことで、

選挙の体制やあり方を改めて見直すときに来ていると感じます。

政治を身近に感じられると取り組みをすすめ、誰もが気軽に政治の話ができる日本に！



【区内の期日前投票結果】

	期間	今回	前回
荒川区役所	6/21～7/6	6,342	5,473
南千住駅前ふれあい館		4,345	3,410
スポーツセンター		2,999	2,642
町屋文化センター	6/30～7/6	5,906	4,735
シルバー人材センター		2,492	2,236
あらかわ遊園スポーツハウス		3,595	3,049
ふらっとにっぽり		4,254	3,158
計		29,933	24,703



「区役所の自動空気入れ、復活を」

ご意見頂きました。「区役所地下に設置されていた“自動の自転車空気入れ”が故障のため撤去されています。現在“手動の空気入れ”が設置されていますが、こちらも故障。警備員さんに伺ったところ、手動の空気入れは直ぐ壊れてしまって、もう3台目との事。また、自動の空気入れは高額だから設置出来ないらしいと伺いました。自動の自転車空気入れ設置を是非！お願いします」



担当課に聞いたところ、ボタンの故障や倒される等、自動空気入れへのイタズラが多かったため購入は検討中、とのこと。自動の方が便利なのは間違いなく、うまく運用できるように考えてほしい。

さくらバスについて、ご意見ありがとうございます

先週のレポートでさくらバスを取り上げたところ、いろいろなご意見を頂きました。これまでも減便や運行見直しについて提案を行



い、みなさんにお知らせしてきましたが、改めてみなさんの要望を継続して区議会で取り上げていくことが大切と感じています。引き続きレポートでお知らせしていきます、みなさんのご意見お寄せ下さい。

定期券の購入が不便に

さくらバスの定期券（さくらパス）がなくなったので、亀有まで京成バスの定期券を買いに行っていました。ところがそこは9月までで、次回からは金町まで行かないといけないとのこと。

平日は15時からしか開かないそうです。

町屋あたりで購入できる場所を作って欲しい



やっぱり便数をふやして

「コツ通り」で乗り、6丁目ライフで買い物をするため利用しています。右回りが減ってしまったので、仕方なく左回りに乗ってぐるっと回って帰っています。減便で時間によっては混み合うことも多く、大きな荷物で肩身が狭く…ベビーカーなどの利用もあるので、もっとゆったり使えるよう便数を戻してほしい



時刻表の見直しを 区外の人にも使いやすく

同じ路線を走る都バスとかなりの確率で時刻表がかぶっており、結果、乗る人が分散している。ひとつ逃すと、都バスもさくらバスも両方待つというシーンが多く、どうせ同じ路線を走るなら分散すればいいのでは。

また、バスロケに対応していても京成のサイトを訪れないと内容がわからないため、ほぼ使えない。グーグルマップ等に対応していないと区外の人には認知すらしてもらえない。私も都バスの方を利用している。



これまで提案してきた時刻表や路線の見直しとともに、頂いた新たなご意見もまとめて区に提案したいと思います。

11月には区長選がありますが、さくらバスを公共交通として充実させる区政へ、みなさんと変えたい。

ご意見・ご質問頂きました ○6丁目のマンション建設と建物解体へのコメント頂いてます。「またマンションですか。しかも64戸とはそれなりの規模。道が細いので解体も資材搬入なども心配です。ここに限らずですが、区で買い取りもっと有効に土地活用できないものでしょうか」…地域によってグリーンスポットや公園用地として購入や、学校・保育園などの隣地は、できるだけ購入して校庭・園庭を広げることは大切です。ただ、民間の取引価格が高すぎると買えない場合も。○「選挙公報が届かなかった」と複数の声。配布を委託していますが、実態調査も必要そうです。

